

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	☆ C 5 - 2 - 6	事業名	(38)防災拠点施設整備事業
全体事業費	47,922 (千円)		
事業概要	<p>【事業名】 大沢地区（袴田区域）漁業集落避難施設整備事業</p> <p>【事業目的】 東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県山田町・大沢地区では、漁業集落防災機能強化事業をはじめとした復興事業により、宅地と住まいの整備が進められている。その中で袴田区域においては、基幹事業C-5-2・4大沢地区漁業集落防災機能強化事業により、集落の再生とともに高台への避難場所（津波・高潮災害に対する避難場所に指定）の整備を行っているが、山田町の避難場所で唯一孤立する恐れのある箇所であり、当該避難場所は雨風をしのぐ場所が無く、災害発生の際、気象状況によっては避難者の安全性を損なうこととなる。 本事業では、当該避難場所に避難施設を整備し、災害発生に伴う住民避難時の安全性向上を図るものである。</p> <p>【事業内容】 ・避難施設の建設 1箇所（袴田区域）</p> <p>【基幹事業との関連性】 C-5-2・4 大沢地区漁業集落防災機能強化事業</p> <p>基幹事業では、高台での宅地の整備や集落道の整備等、新たな漁業集落の整備を行ったもの。 本効果促進事業では、袴田区域の高台に整備された避難場所に、漁業集落住民の安全性向上のための施設を整備するものであり、基幹事業の効果を促進させるもの。</p> <p>【事業期間】 ・検討業務及び基本設計、地質調査、詳細設計：令和2年1月～7月 ・本工事：2年10月～3年2月</p> <p>【事業費】 ・令和元年度 測量設計費（検討業務・基本設計等） 6,270千円（既提出額） ・令和2年度 工事監理、本工事費 41,206千円 ・令和2年度 備品購入費 446千円 ・令和2年度 事業費合計 41,652千円（今回提出額）</p> <p>合 計 47,922千円（▲3,108千円）</p>		

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。